

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年12月2日
【発行者(受託者)名称】	三菱UFJ信託銀行株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 長島 巖
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
【事務連絡者氏名】	三菱UFJ信託銀行株式会社 フロンティア事業開発部 デジタルアセット事業室 室長 一口 義仁
【電話番号】	03-3212-1211(大代表)
【発行者(委託者)氏名又は名称】	エスティ13合同会社
【代表者の役職氏名】	代表社員 一般社団法人13 職務執行者 高山 知也
【住所又は本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 東京共同会計事務所内
【事務連絡者氏名】	三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社 デジタル投資銀行部長 田本 英輔
【電話番号】	03-3527-2830(代表)
【届出の対象とした募集有価証券の名称】	三井物産グループのデジタル証券~ホテル・イビス大阪梅田~(譲渡制限付)
【届出の対象とした募集有価証券の金額】	一般募集 2,230,348,000円
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

### 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2024年11月19日提出の有価証券届出書の記載事項のうち、2024年11月29日付で受託者の経理の状況が記載された半期報告書が提出されたため、これらに関する事項を訂正するとともに、「第三部 受託者、委託者及び関係法人の情報 第1 受託者の状況」の記載の一部を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

### 2【訂正事項】

第三部 受託者、委託者及び関係法人の情報

第1 受託者の状況

1 受託者の概況

(1) 資本金の額等

2 事業の内容及び営業の概況

(1) 事業の内容

3 経理の状況

(1) 受託者が提出した書類

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_ 罫で示してあります。

## 第三部【受託者、委託者及び関係法人の情報】

## 第1【受託者の状況】

## 1【受託者の概況】

## (1) 資本金の額等

## &lt;訂正前&gt;

2024年3月末日現在、資本金は324,279百万円です。また、発行可能株式総数は、4,580,000,000株であり、3,497,754,710株を発行済です（詳細は、下表のとおりです。）。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

(中略)

## 発行済株式

種類	事業年度末現在 発行数(株) (2024年3月31日)	有価証券報告 書提出日現在 発行数(株) (2024年6月25日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	3,497,754,710	3,497,754,710	非上場・非登録	(注)
計	3,497,754,710	3,497,754,710	-	-

(注) 単元株式数は1,000株であり、議決権を有しています。

## &lt;訂正後&gt;

2024年9月末日現在、資本金は324,279百万円です。また、発行可能株式総数は、4,580,000,000株であり、3,497,754,710株を発行済です（詳細は、下表のとおりです。）。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

(中略)

## 発行済株式

種類	中間会計期間末 現在発行数 (株) (2024年9月30日)	半期報告書 提出日現在 発行数(株) (2024年11月29日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	3,497,754,710	3,497,754,710	非上場・非登録	(注)
計	3,497,754,710	3,497,754,710	-	-

(注) 単元株式数は1,000株であり、議決権を有しています。

## 2【事業の内容及び営業の概況】

### (1) 事業の内容

#### <訂正前>

2024年3月末日現在、受託者グループは、親会社である株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの下、受託者、子会社109社（うち連結子会社109社）及び関連会社5社（うち持分法適用関連会社5社）で構成され、信託銀行業を中心とした金融サービスに係る事業を行っております。

受託者グループの中核である受託者は、金銭信託・年金信託等の信託業務、預金・貸付・内国為替等の銀行業務及び不動産売買の媒介・証券代行等その他併營業務等を行っておりますが、顧客特性・業務特性に応じて事業部門を設置しており、各事業部門は対象の顧客・業務について、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

受託者グループは、「リテール部門」「法人マーケット部門」「受託財産部門」「市場部門」及び「その他」を事業の区分としております。

各部門の位置付けは次のとおりであります。

リテール部門	: 個人に対する金融サービスの提供
法人マーケット部門	: 法人に対する不動産、証券代行及び資産金融に関する総合的なサービスの提供
受託財産部門	: 国内外の投資家及び運用会社等に対する資産運用・資産管理サービスの提供
市場部門	: 国内外の有価証券投資等の市場運用業務・資金繰りの管理
その他	: 上記各部門に属さない管理業務等

#### <訂正後>

2024年9月末日現在、受託者グループは、親会社である株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの下、受託者、子会社195社（うち連結子会社195社）及び関連会社6社（うち持分法適用関連会社6社）で構成され、信託銀行業を中心とした金融サービスに係る事業を行っております。

受託者グループの中核である受託者は、金銭信託・年金信託等の信託業務、預金・貸付・内国為替等の銀行業務及び不動産売買の媒介・証券代行等その他併營業務等を行っておりますが、顧客特性・業務特性に応じて事業部門を設置しており、各事業部門は対象の顧客・業務について、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

受託者グループは、「リテール部門」「法人マーケット部門」「受託財産部門」「市場部門」及び「その他」を事業の区分としております。

各部門の位置付けは次のとおりであります。

リテール部門	: 個人に対する金融サービスの提供
法人マーケット部門	: 法人に対する不動産、証券代行及び資産金融に関する総合的なサービスの提供
受託財産部門	: 国内外の投資家、 <u>運用会社、事業会社</u> 等に対する資産運用・資産管理・年金サービスの提供
市場部門	: 国内外の有価証券投資等の市場運用業務・資金繰りの管理
その他	: 上記各部門に属さない管理業務等

## 3【経理の状況】

## (1) 受託者が提出した書類

&lt;訂正前&gt;

(前略)

半期報告書

該当事項はありません。

(後略)

&lt;訂正後&gt;

(前略)

半期報告書

事業年度 第20期中(自2024年4月1日 至2024年9月30日) 2024年11月29日に関東財務局長に提出。

(後略)